



平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 (株)クラウディア

コード番号 3607 URL <http://www.kuraudia.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 鳴尾 好司

TEL 075-315-2345

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	4,044	△8.9	689	△6.9	699	△8.5	466	△3.7
26年8月期第1四半期	4,440	△4.9	739	△31.0	764	△29.9	484	△32.4

(注) 包括利益 27年8月期第1四半期 560百万円 (17.9%) 26年8月期第1四半期 475百万円 (△31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年8月期第1四半期	101.71	—
26年8月期第1四半期	105.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年8月期第1四半期	15,760	7,889	50.1	1,721.28
26年8月期	14,661	7,420	50.6	1,619.02

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 7,889百万円 26年8月期 7,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年8月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	20.00	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、平成27年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であります。平成27年8月期(予想)の1株当たり配当額につきましては、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	6,670	△8.2	160	△58.4	200	△53.3	100	△48.9	10.91
通期	13,920	0.0	640	21.6	700	17.7	360	84.2	39.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期1Q	4,844,600 株	26年8月期	4,844,600 株
② 期末自己株式数	27年8月期1Q	261,371 株	26年8月期	261,351 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期1Q	4,583,244 株	26年8月期1Q	4,583,249 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、平成27年1月9日に当社ホームページに掲載する予定です。

(株式分割を考慮しない場合の配当予想及び連結業績予想について)

当社は、平成26年10月1日開催の取締役会において、株式分割について決議し、平成27年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であります。株式分割を考慮しない場合の平成27年8月期の配当予想及び連結業績予想は、以下のとおりであります。

(1) 平成27年8月期の配当予想

1株当たり配当額

第2四半期末 20円00銭(注1)

期末 20円00銭(注2)

(2) 平成27年8月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

第2四半期末(累計) 21円82銭

期末 78円55銭

(注1) 第2四半期末の配当は、株式分割実施前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式分割を考慮しない場合の配当額であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和策を背景に、緩やかな回復基調にあるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化や、円安による原材料価格の上昇など、景気の先行きについては不透明な状況となっております。

このような経済環境のもと、当企業グループは、総合ブライダル「メーカー」としての位置づけを定着させるべく、婚礼衣裳のメーカー機能を軸としてブライダル市場のシェアアップに向け引き続き注力しており、当第1四半期連結累計期間においては新たに次の事業展開を行っております。

平成26年9月より、ベトナム工場においてインナー生産設備の設置を進めております。平成27年3月から4月頃の本格生産開始(月産3,000着体制)にむけ生産体制の構築を図っております。

平成26年10月には、「銀座クチュールNAOCO 銀座アネックス店」について、東京都中央区の「キラリトギンザ」10階(延床面積550.21㎡)に移転・リニューアルオープンいたしました。

平成26年11月には、中国における婚礼衣裳や子供ドレスの販売及びレンタルの市場開拓を目的とし、中国青島市において「フォーポイントバイシェラトン青島(FOUR POINTS BY SHERATON QINGDAO)」ホテル主催の婚礼フェアでウェディングドレス及び子供ドレスのショーを開催いたしました。

また、同月には、新式場「ル・センティフォーリア 大阪」(大阪市北区)の開業準備室を、大阪市中央区の「アーバンBLD心斎橋」12階に開設し、同式場の受注を開始いたしました。なお、同式場は平成27年8月開業予定から開業予定月を変更し、平成27年9月の開業を予定しております。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

以下の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

なお、当第1四半期連結会計期間より、ショップ事業の売上高については、従来から記載しております製・商品売上高とレンタル収入等をあわせて衣裳等取扱収入として追加記載しております。

また、写真事業については、従来、ホールセール事業部門に区分しておりましたが、挙式・披露宴撮影に関する業務提携強化より、同事業の業務提携店舗数が増加しており、その事業内容や販売形態等を考慮した結果、当第1四半期連結会計期間より、ショップ事業部門に区分を変更しております。この変更に伴い、写真事業の売上高についても、従来はホールセール事業のレンタル収入等に計上しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、ショップ事業の衣裳等取扱収入のうちレンタル収入等に計上を変更するとともに、前第1四半期連結累計期間の事業部門別売上高についても、変更後の事業部門別売上高の区分に組み替えて記載しております。

(単位:百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業 売上高	1,081	1,022	△59	△5.5
製・商品売上高	783	724	△58	△7.5
レンタル収入等	298	297	△0	△0.2
ショップ事業 売上高	2,438	2,245	△192	△7.9
衣裳等取扱収入	1,376	1,298	△77	△5.6
製・商品売上高	419	341	△77	△18.5
レンタル収入等	956	956	0	0.0
リゾート挙式売上高	1,062	946	△115	△10.9
式場事業 売上高	920	776	△143	△15.6
連結売上高	4,440	4,044	△396	△8.9

ホールセール事業については、製・商品売上高は受注高減少の影響により引き続き苦戦し、前年同四半期に比べ58百万円減少の724百万円となりました。レンタル収入等につきましては、ほぼ前年同四半期並みの297百万円となりました。この結果、ホールセール事業の売上高は前年同四半期に比べ59百万円減少し1,022百万円となりました。

ショップ事業については、平成26年9月開業の「アルカンシエル リュクスマリアーージュ 大阪」衣裳室(大阪市淀川区)などの新設店舗効果もありましたが、国内インショップ店舗の既存店取扱件数が引き続き減少傾向にあることから、衣裳等取扱収入は前年同四半期に比べ77百万円減少の1,298百万円となりました。リゾート挙式事業についても取扱件数、取扱高ともに減少し、リゾート挙式売上高は前年同四半期に比べ115百万円減少の946百万円となりました。この結果、ショップ事業の売上高は前年同四半期に比べ192百万円減少し2,245百万円となりました。

式場事業においては、前連結会計年度からの受注組数減少の影響により、主に「アイネス ヴィラノツェ オーシャンポートサイド」(大阪府泉佐野市)や「ル・センティフォーリア 天保山」(大阪市港区)の施行組数が減少し、施行組数の合計は前年同四半期に比べ45組減少の378組となりました。この結果、式場事業の売上高は前年同四半期に比べ143百万円減少し776百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,044百万円(前年同四半期比8.9%減)、営業利益は689百万円(同6.9%減)、経常利益は699百万円(同8.5%減)、四半期純利益は466百万円(同3.7%減)と前年同四半期に比べ減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ778百万円増加し、4,370百万円となりました。これは主に、現金及び預金232百万円、受取手形及び売掛金518百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ320百万円増加し、11,390百万円となりました。これは主に、新式場「ル・センティフォーリア大阪」(大阪市北区)の建設開始に伴う工事着手金等75百万円及び建設協力金288百万円の支払いにより、建設仮勘定が63百万円、差入保証金が268百万円の増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ1,099百万円増加し、15,760百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ866百万円増加し、4,995百万円となりました。これは主に、買掛金82百万円、短期借入金891百万円、賞与引当金97百万円の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ235百万円減少し、2,876百万円となりました。これは主に、社債97百万円、長期借入金150百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ630百万円増加し、7,871百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ468百万円増加し、7,889百万円となりました。これは主に、利益剰余金374百万円の増加、円安を背景に為替換算調整勘定が94百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は50.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成26年10月1日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,168,749	1,401,196
受取手形及び売掛金	1,011,799	1,530,555
商品及び製品	206,928	193,496
仕掛品	209,057	219,858
原材料	196,445	213,416
貯蔵品	115,763	111,353
繰延税金資産	239,304	263,998
その他	452,468	447,292
貸倒引当金	△9,346	△11,137
流動資産合計	3,591,170	4,370,028
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,871,674	6,996,765
減価償却累計額	△2,816,638	△2,894,396
建物及び構築物(純額)	4,055,036	4,102,368
機械装置及び運搬具	429,245	454,566
減価償却累計額	△253,272	△269,502
機械装置及び運搬具(純額)	175,972	185,064
工具、器具及び備品	779,331	776,417
減価償却累計額	△630,175	△614,552
工具、器具及び備品(純額)	149,156	161,865
レンタル衣裳	601,869	519,162
減価償却累計額	△340,058	△271,434
レンタル衣裳(純額)	261,810	247,728
土地	3,221,560	3,221,560
建設仮勘定	20,376	83,687
有形固定資産合計	7,883,913	8,002,273
無形固定資産		
借地権	35,349	38,114
のれん	84,706	76,235
その他	7,756	7,756
無形固定資産合計	127,812	122,106
投資その他の資産		
投資有価証券	111,248	111,220
保険積立金	255,356	259,942
差入保証金	2,144,459	2,412,593
繰延税金資産	139,605	117,980
その他	558,706	520,945
貸倒引当金	△150,690	△156,170
投資その他の資産合計	3,058,686	3,266,511
固定資産合計	11,070,412	11,390,891
資産合計	14,661,583	15,760,920

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	370,572	452,769
短期借入金	480,000	1,371,600
1年内償還予定の社債	495,000	495,000
1年内返済予定の長期借入金	1,081,916	1,063,478
未払法人税等	231,635	205,987
賞与引当金	178,480	276,273
役員賞与引当金	15,790	5,730
その他	1,275,566	1,124,294
流動負債合計	4,128,960	4,995,133
固定負債		
社債	180,000	82,500
長期借入金	2,124,287	1,973,635
役員退職慰労引当金	494,379	494,575
繰延税金負債	86,850	86,136
資産除去債務	193,261	207,842
その他	33,469	32,059
固定負債合計	3,112,247	2,876,749
負債合計	7,241,208	7,871,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,071,590	1,071,590
資本剰余金	1,228,876	1,228,876
利益剰余金	5,308,091	5,682,593
自己株式	△316,193	△316,219
株主資本合計	7,292,364	7,666,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,850	1,638
為替換算調整勘定	126,159	220,558
その他の包括利益累計額合計	128,010	222,196
純資産合計	7,420,374	7,889,037
負債純資産合計	14,661,583	15,760,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	4,440,486	4,044,399
売上原価	1,544,149	1,305,422
売上総利益	2,896,337	2,738,976
販売費及び一般管理費	2,156,569	2,049,886
営業利益	739,767	689,090
営業外収益		
受取利息	598	549
受取配当金	18	18
受取賃貸料	7,434	7,339
受取手数料	4,571	4,238
助成金収入	10,951	11,023
その他	16,366	10,295
営業外収益合計	39,941	33,463
営業外費用		
支払利息	7,943	6,954
為替差損	5,690	15,095
その他	1,249	1,006
営業外費用合計	14,883	23,056
経常利益	764,824	699,497
特別利益		
固定資産売却益	186	5
固定資産受贈益	—	13,644
特別利益合計	186	13,649
特別損失		
固定資産売却損	22	58
固定資産除却損	4,256	4,380
減損損失	17,825	—
特別損失合計	22,104	4,438
税金等調整前四半期純利益	742,906	708,708
法人税、住民税及び事業税	322,121	242,660
法人税等調整額	△63,317	△118
法人税等合計	258,803	242,541
少数株主損益調整前四半期純利益	484,102	466,166
四半期純利益	484,102	466,166

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	484,102	466,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	347	△212
為替換算調整勘定	△9,016	94,399
その他の包括利益合計	△8,668	94,186
四半期包括利益	475,434	560,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	475,434	560,353
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。